

環境モデル都市 円卓会議 会議録

部 会 名	自転車・公共交通円卓会議		記入者	島田(健康高齢課)
開催回数	第3回			池崎(環境モデル都市)
開催日時	平成21年8月3日(月)19時～21時			
開催場所	水俣市役所秋葉2階ラウンジ			
出席者	所属	名前	所属	名前
	推進委員	森山	自転車商組合	坂本
	推進委員	森	市企画課	宮地
	地域婦人会	柏木	市土木課	田畑
	商店会連合会	平田	市健康高齢課	島田
	MTBクラブ	田中・志水	市環境モ推進課	草野・池崎
			出席者 計	12 名
欠席者	市都市政策課	梅下	市企画課	田中
	チッソ	脇永	老人会	下山
	水俣警察署	竹浦	産交バス	山田
			欠席者 計	6 名
内 容	1. 前回の内容の確認(別紙参照) 進行役) 前回出た意見について、今後どう整理していくのか。今後の計画に反映させればよいものになっていく。 2. 自転車のアンケートについて 事務局) 水俣市では熊大と連携して「みなまた環境塾」を実施している。みなまた環境塾の個別ゼミテーマとして、現在自転車のまちづくりに取り組んでいる。そのなかで、自転車利用の基礎的な情報を得るために、アンケートの実施を検討している。 市としては、自転車単独でのアンケートを実施する予定はなく、みなまた環境塾のアンケートを利用したい。 アンケートの実施方法や内容について、メンバーの意見を聞きたい。 補足説明) 対象地区は、街中と街～山間部との中間地点ということで、陣内、丸島、21区、袋を選定。世帯は無作為に選出し、アンケートは郵送にて配布・回収する。自転車の基礎的なデータを取りたい。その結果を円卓会議ではお返ししたいと考えている。 進行役) アンケート自体には部会としてタッチしないということか。 事務局) 結果は使えると思う。 ● 自転車の利用は通勤がメインになっているようだ。レジャー面も加えた方がいいのではないか。 進行役) どういう使い方をしているかわかるような感じがよいのでは。 事務局) 年代を区切った方がよいと思うが、それについてはどうか。 進行役) 年配の人もけっこう自転車に乗っている。 進行役) 各年代で何人、というような区分もよいのでは。 ● 対象地区に袋が入っているが、袋から自転車通勤はあまり聞かない。18区まででよいのではないか。 ● 地区の特徴もあると思われるが、それについては検討するのか。 事務局) 全体での結果と、各地区での結果をみたいと考えている。 アンケート調査のほかに、今後、交通量調査と自転車が健康に与える影響についての調査も行いたいと考えている。その際には協力をお願いする。 3. 議会便りから 進行役) 議会便りから、気になる記事があった。放置自転車、マナー教育、おれんじレディの周知、おれんじ鉄道の利用者が少ないことによる赤字の4件。 このような内容についても計画に組み込んでいければよいと思う。 放置自転車については商店街で何か取り組んでいるか。			

- 2年ぐらい取り組みがなされてなかったが、市に話をして対応してもらい、現在はかなりよかった。

事務局)リサイクル祭りの際に、放置自転車等のリサイクルをして販売しているが、自転車のリサイクルについて、自転車屋さんはどうに思っているのか。

- 放置自転車のリサイクルは業者引取りで対応した方がよいと思う。
- 中古と新品の需要は異なっている。中古の需要もけっこうある。熊本市では市から業者へ販売されているようだ。
- そんなことは気にしなくてもよい。自転車店としては気にしていない。

進行役)放置自転車は6ヶ月の保管が義務付けられている。市として条例により、保管期間の短縮も考えている。

事務局)クリーンセンターの悩みは、放置自転車の保管場所である。

- 放置するのは学生か勤め人。駐輪の仕方も含めて、自転車のマナー教育が必要。
- 湯出では子ども自転車教室をやっている。そのような自転車教室を他の学校でも実施できないか。湯出の子どもたちの教室を模範演技として多くの人に見せれば、意識があがるのではないか。

進行役)この円卓会議で何かイベントを企画して、それと併せて行うのはどうか。

事務局)老人会などで行っている自転車教室に湯出の子どもたちを招いて、実演してもらうのはどうか。マスコミ等も利用すればよい。

4. 自転車市民共同利用システムについて

進行役)自転車市民共同利用システムについては、計画は進んでいるか？

企画課)システムは、ロッカーで鍵と電動自転車のバッテリーを管理するもの。無人システムなので、設置後の管理も簡単。

ロッカーのシステム費用は120万円で、自転車が7～8万円。ただし、これは自転車を同じ場所に返却しなければならない。乗り捨ての場合は、ロッカー費用が180万かかる。また、屋根をつけるなどの雨よけ対策をすれば、さらに150万かかる。

今後システムの増設を考えていく上で、乗り捨ては検討していきたい。雨よけ対策は、既存の建物を利用することで対応したいと考えている。

システムの設置場所は、市内2箇所、市役所とエコパークを考えている。10月には設置したい。

進行役)誰が何のために、どのように利用するのかを検討し、システムの利用形態をきちんと考えていく必要がある。

- 自転車に実際に乗ってもらうことを考えなければ。自転車の安全を確保する、エコパークにシステムを設置するなら、乗りたくなるような自転車を置くなどが必要。

進行役)自転車のまちづくりの発想は、水俣には狭い路地が多いということから。自転車専用道も検討していければ。

- 外国の先進的な例では、道路をカラーペインティングしたりする等して、自転車と車のすみわけが出来ている。
- 自転車のための道の確保が必要。

事務局)まずどのような自転車の街にしたいか、というビジョンがあって、それを達成するためのプロセスを考えていく必要がある。

進行役)ビジョンの部分は、10年前の自転車のまちづくり委員会の提言書によって、前回確認した。実施の面を考えていかなければ。

進行役)10年前の自転車のまちづくりが失敗したのは、実施のところでハード面に行き付いてしまったから。でもハード面だけでなく、他にもできる部分があるのではないか。その部分を、この円卓会議で議論してもらいたい。

- 交通規制や専用道路の整備など、思い切ったことをする必要がある。

進行役)そのためにはちゃんと現状を把握する必要がある。具体的な方法の議論をしてか無ければ。水俣の道は、意外と歩行者や自転車が使いにくい。

進行役)費用の面等もあり、できるところ所、できない所がある。まずできる所から取り組んでいく。

共同利用システムは、今後どのように展開していくのか。

企画課)まずは2箇所に設置し、来年度以降、補助金等を使いながら設置箇所を増やしていきたいと考えている。

- 設置場所は、市役所よりも駅がメインになるのではないかと。電車通勤をしている人にとっては、駅から自転車が利用できれば、わざわざ購入する必要がない。また、放置自転車の減少にもつながるのではないかと。

企画課)新水俣駅と水俣駅にもレンタサイクルがある。その使い分けについても考えていく必要がある。

- 市役所職員は現在どのくらいが自転車で通勤しているのか。

進行役)年々増えてきて、現在は250人中90人くらいが自転車になっている。だいたい2km圏内は特別な理由がない限り、自転車通勤が多い。4kmになると、少し山手の部分に入ってくる。

- 八代市では、電動自転車の購入に補助金5万円を出しているようだ。

進行役)新水俣駅にも電動自転車を置くと利用が増えるかもしれない。

エコパークについては、駐車場を入り口付近に一つにして、園内の移動は自転車を利用してもらうのが理想的。

- おもしろい自転車を購入できるのか。

企画課)エコパークについては、市民利用の観点とは異なるかもしれないが、まず自転車に乗ってもらうのも一つの目的として考えている。

- ベロタクシーの話もある。

進行役)以前は、日本一長い運動場を利用して、エコパークと久木野間のサイクリングロードも検討していた。そういうことも考えてはどうか。

- レンタサイクルについては、サイクリングマップなどもあるとよい。自転車で行ったら特典があるなど、自転車を利用するメリットを考えていかなければ。

また、設置場所を市役所としているが、市民がわざわざ市役所に行ってお金を払って自転車を借りるというのは考えにくい。

エコパークと市役所では、それぞれ設置の目的が異なるのではないかと。それをわかりやすく整理して説明してもらえれば。

進行役)前回の自転車のまちづくりの失敗理由の一つに、自転車の管理とメンテナンスの問題もあった。

- 駅のレンタサイクルでは、教育旅行プランニングがうまく管理しているようだ。

5. ノーマイカーデーの推進

進行役)ノーマイカーデーは毎月2回(第1・3水曜日)に行っているが、周知が足りないのではないかと。

企画課)ノーマイカーデーには、市役所前の交差点で横断幕による呼びかけを行っている。

進行役)事業所でノーマイカーデーを実施しているところを協力事業所として市報等でPRしていくのはどうか。そうしないとなかなか動かないのでは。

自転車に乗りやすい時期を自転車月間として、そのときに事業所等をお願いに回るのはどうか。

進行役)そうするには年間のスケジュールを組み立てる必要がある。

- 自転車に乗るなら秋先(11月始め)くらいまでがよい。

進行役)それを決めて徹底していけばいいのでは。湯出っ子たちの自転車発表会や交通マナー教室等のイベントも併せて行えば宣伝力も増す。

- 自転車の安全面の問題もある。

事務局)各学校で、自転車の安全マップを作成していると聞いた。そういうのも利用したらどうか。

6. その他

事務局)給茶スポットとおいしいお茶の淹れ方についての市民講座を8月25日に行うので、よかったら参加をお願いします。

○ 次回の円卓会議

日程:9月29日(火) 19:00~

※今回の円卓会議で出た内容について、具体的に話を進めていく。それぞれ具体的な実施方法等について考えてくる。